八瀬野外保育センター

令和７年度　土と緑の賞　実施要綱

１　主　　催　　　　公益社団法人京都市保育園連盟　八瀬野外保育センター

２　目　　的　　　　八瀬野外保育センターが『幼児に土と緑を』という願いから自然の中で自然と共に遊べる場として開設されたことを記念し、『子どもと自然をつなぐ』活動を広く表彰することを目的に『土と緑の賞』を制定した。この賞を通じ、京都の子どもたちに自然や人との豊かなふれあいの機会が増えることを願って募集する

３　応　　募

　　（1）対象　　　京都市内の認可保育園・認定こども園、またそこに在職する保育関係者

　　※自薦他薦は問わない（ただし、推薦の場合は該当園に周知のこと）

（2）部門　　　①土と緑の賞　園環境取り組み部門

　　　　　　　　・『子どもと自然をつなぐ』園環境づくりの取り組み

②土と緑の賞　保育取り組み部門

　　　　　　　　　　・『子どもと自然をつなぐ』保育の取り組み

※日常保育・園外保育（遠足など）・お泊り保育などの保育の取り組み

　　　　　　　　　　　※センター以外でのお泊りも応募可能

　　（3）賞　　　　①園環境取り組み部門　土と緑の賞　優良賞　奨励賞

②保育取り組み部門　土と緑の賞　優良賞　奨励賞　とする

※各賞は選考の結果、受賞なしとする場合もある

　　（4）形式　　　応募用紙A４を活用し提出

（チラシ内応募用紙、またはセンターホームページよりダウンロード可）

　※記入方法は問わない（手書き・データ入力可）

　※文字数・提出枚数は制限しない（写真・イラストの活用可）

　　（5）期間　　　令和７年４月1日（火）募集開始　～８月3１日（日）募集終了

（6）締切　　　令和７年８月31日（日）消印、メール・FAX受信記録有効

※期日までに郵送またはメール、FAXにて八瀬野外保育センターに提出

　　（7）提出先　　八瀬野外保育センター

〒601-1254　京都市左京区八瀬野瀬町200番地　075-791-1117

　　　　　　　　　　yaseyagai@renmei.email

（８）その他　　・一ケ園につき複数の提出も可（但し、１人１点まで）

　　　　　　　　・取り組み内容が違っていて、かつ５年以上経過していたら再応募は可能とする

（裏面へ）

４　選　　考

（1）委員　　　　八瀬野外保育センター正副運営委員長、同担当委員、有識者、顧問

　　（2）審査　　　　応募用紙は選考会で審議し、必要に応じて応募園の施設、または取り組みの見学

を経て賞を決定する（状況応じて電話等での聞き取りの場合もある）

（3）基準　　　『八瀬野外保育センターの設立趣旨を推進するものである』

（設立趣旨とは…『幼児に土と緑を』という願いから自然の中で、自然と共に遊べる野外保育センターとして開設、幼児に緑を与え、遊びに欠くことのできない、三つの条件（①自然とのふれあい➁創造のよろこび③人間のつながり）を満たすものとして設立）

具体的には、

　　　　　　　　　　『自然を介した活動に子どもたちが主体的に関わることにより、新しい発見や経験につながった様子やそのクラスに生まれた物語の報告』

　　　　　　　　　　『斬新性・独創性のある視点を取り入れた自然体験活動や保育の報告』

　（4）その他　　　・入賞結果は受賞者に直接連絡する（９月頃を予定）

・応募用紙は返却しない

５　表　　彰

1. 表彰　　　落ち葉まつり、またはそれに準じた場での表彰と副賞授与
2. 公表　　　八瀬野外保育センターだより、紀要等の発行物にて、受賞園発表と内容掲載
3. 賞品　　　『松井利夫先生（陶芸家・京都芸術大学教授、滋賀県立陶芸の森館長 ）の記念作品』一点

加えて、下記の中からご希望の副賞を一点

➀八瀬野外保育センター利用ご招待券（送迎バス付）※時期は2月～3月

　　　　　　　　　　　➁八瀬野外保育センター『やせあそび図鑑』

➂八瀬野外保育センター『クラフトキット・カタカタネット』

以上